

平成 29 年 9 月 20 日 (水)  
石川県埋蔵文化財センター  
駐在 普及啓発担当  
担当者 伊藤  
内 線 6 5 4 0  
直 通 2 2 9 - 4 4 7 7

平成 29 年 9 月 20 日 (水)  
石川県教育委員会事務局文化財課  
埋蔵文化財グループ  
担当者 土屋  
内 線 5 6 2 7  
直 通 2 2 5 - 1 8 4 2

## 第 3 回古代歴史文化協議会講演会 「古墳時代の玉飾りの世界」の開催について

石川県をはじめ 14 県が参加している古代歴史文化協議会は、古代歴史文化の調査・研究・啓発を共同で実施することにより、個々の地域的な研究だけでは明らかにできなかった日本の大きな古代史の流れを解明することを目的に活動しています。

現在、「古墳時代の玉類」をテーマに各県が共同して調査研究を進めており、みなさまに古墳時代の「玉」を通して日本の古代史への興味を深めていただけるよう、一昨年、昨年に引き続き、下記のとおり講演会を開催いたします。

第 3 回目の今回は、「古墳時代の玉類」をテーマにした講演会の最後になります。この研究の第一人者による講演と、各県担当者によるパネルディスカッションを通じて、古墳時代の玉の装い、流通、信仰について考えるとともに、第 1 回から今回までの討論のとりまとめを行います。

### 記

1. タイトル 第 3 回古代歴史文化協議会講演会「古墳時代の玉飾りの世界」
2. 開催日時 平成 29 年 11 月 18 日 (土) 13:00～17:00
3. 開催場所 よみうり大手町ホール (東京都千代田区大手町 1-7-1)
4. 主 催 古代歴史文化協議会  
(埼玉県、石川県、福井県、三重県、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、宮崎県の 14 県で構成)  
読売新聞社
5. 内 容 別添チラシ参照
6. 対 象 一般 500 名
7. 参 加 料 無料 (事前申し込みが必要、先着順)
8. 申込方法 往復はがきに住所・氏名・電話番号・参加希望人数 (2 名まで可) を明記のうえ、下記の申し込み先まで送付。申し込みの際は、「古代歴史文化協議会講演会参加申込」と明記のこと。(先着順。当選者には参加証を返送。詳細については、下記奈良県文化資源活用課ホームページで案内)
9. 申込受付開始日 平成 29 年 9 月 21 日 (木)
10. お申し込み・お問い合わせ先 奈良県地域振興部文化資源活用課内  
古代歴史文化協議会事務局  
〒630-8501 奈良県奈良市登大路町 30 番地  
TEL : 0742-27-2054 / FAX : 0742-27-0213  
<http://www.pref.nara.jp/39170.htm>

# 古墳時代の 玉飾りの世界

第 3 回  
古代歴史文化  
協議会講演会

平成29年11月18日 土  
13:00~17:00 (開場12:00)

会場

よみうり大手町ホール  
(東京都千代田区大手町 1-7-1)

対象

一般 500名 (聴講無料、事前申し込み)

主催

古代歴史文化協議会

(埼玉県、石川県、福井県、三重県、兵庫県、  
奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、  
広島県、福岡県、佐賀県、宮崎県の14県で構成)

読売新聞社

プログラム

13:00 ----- 開会挨拶  
13:10 ----- 基調講演

菅谷文則 (奈良県立橿原考古学研究所所長)

「玉類研究から古墳時代像を見直す」

14:20 ----- パネルディスカッション  
コーディネーター 菅谷文則

～テーマ①～

「古墳時代の玉飾りの世界」

パネリスト: 三重県、兵庫県、奈良県、  
岡山県、広島県、佐賀県の研究担当者

～テーマ②～

「古墳時代の玉類」

パネリスト: テーマ①パネリスト、  
伊藤雅文 (石川県、第1回パネリスト代表)  
吉田東明 (福岡県、第2回パネリスト代表)

17:00 ----- 閉会

左上 奈良県橿原市 新沢千塚 500 号墳  
メノウ・水晶・ヒスイ勾玉  
左下 三重県松阪市 常光坊谷 4 号墳  
巫女形埴輪 (松阪市教育委員会)

## 開催趣旨

古代歴史文化協議会は、古代歴史文化の調査・研究・啓発に関心のある14県が参加し、共同して調査研究することにより、各県の地域的研究だけでは、明らかにできなかった日本の大きな古代史の流れを解明することを目的に活動しています。

平成26年度から「古墳時代の玉類」をテーマに、各県が共同して調査研究を進め、みなさまに古墳時代の「玉」を通して日本の古代史への興味を深めていただけるよう、一昨年は「古墳時代の玉作りと神まつり」、昨年は「玉から古代日韓交流を探る」と題して講演会を開催しました。

第3回目の今回は、「古墳時代の玉類」をテーマにした講演会の最後になります。古墳時代の玉の装い、流通、信仰について考えます。古墳時代の玉飾りの変遷、玉で飾られた人物、玉の使われ方、それらへの王権の関わりと地域の独自性について、この研究の第一人者による講演を行います。各県担当者によるパネルディスカッションでは、「古墳時代の玉飾りの世界」の検討に加え、第1回から今回までの討論のとりまとめを行います。



### 基調講演講師

菅谷 文則

1942年奈良県生まれ—1968年奈良県立橿原考古学研究所入所。メスリ山古墳、天神山古墳、桜井茶白山古墳などの調査にも参加する。滋賀県立大学名誉教授。現在、奈良県立橿原考古学研究所所長、古代歴史文化協議会研究部会長として「古墳時代の玉類」研究に従事。

### 申込方法

**事前申し込み制 締切：11月10日(金)必着**

**定員500名(聴講無料)**

往復はがきに住所・氏名・電話番号・参加希望人数(2名まで可)を明記のうえ、下記の申し込み先までお送りください。お申し込みの際は、「古代歴史文化協議会講演会参加申込」と明記いただきますようお願いいたします。先着順とし、当選者には参加証を返送いたします。詳細については、下記文化資源活用課のホームページでご案内します。



佐賀県鳥栖市 都谷14号墳 玉類

お申し込み・お問い合わせ

奈良県地域振興部文化資源活用課内  
古代歴史文化協議会事務局

〒630-8501 奈良市登大路町30番地  
TEL：0742-27-2054 FAX：0742-27-0213  
<http://www.pref.nara.jp/39170.htm>

## 1. 目的

古代歴史文化にゆかりの深い県が互いに連携して、これまでに各県が集積してきた考古学及び古代史の研究成果を基礎に、更に共同調査研究することによって、個々の地域的な研究だけでは見えにくかった日本の大きな古代史の流れを解明することをねらいとする。その成果を活かしてシンポジウムや展覧会などを開催し、全国に向けて情報発信を行う。

## 2. 古代歴史文化協議会の設立

構成県である14県が連携して共同調査研究を実施していくため、協議会を設立した。

### (1) 設立日

平成26年11月5日

### (2) 構成県

埼玉県／石川県／福井県／三重県／兵庫県／奈良県／和歌山県／鳥取県／島根県／  
岡山県／広島県／福岡県／佐賀県／宮崎県 計14県

### (3) 役員

会長：島根県知事 溝口 善兵衛

副会長：奈良県知事 荒井 正吾 副会長：福岡県知事 小川 洋

監事：岡山県教育長 竹井 千庫 監事：宮崎県教育長 四本 孝

※幹事県：島根県、奈良県、福岡県

### (4) 研究テーマ

「古墳時代の<sup>たま</sup>玉類」

勾玉などの玉の生産から流通、消費を研究し、古墳時代の玉のもつ意味を明らかにする。

### (5) スケジュール

平成26-29年度 調査研究

平成27-28年度 中間報告として毎年度の講演会開催

H27：第1回古代歴史文化協議会講演会「古墳時代の玉作りと神まつり」

(よみうり大手町ホール(H27.11.15(日)東京都千代田区大手町)

H28：第2回古代歴史文化協議会講演会「玉から古代日韓交流を探る」

(よみうり大手町ホール(H28.12.10(土)東京都千代田区大手町)

平成29年度 シンポジウムの開催(第3回古代歴史文化協議会講演会)

平成30年度 報告書の刊行、展覧会の開催